

# CS だより

日本キリスト教団逗子教会  
牧師 小宮山剛  
校長 渡辺 信

## 聖書のことば

『正しいことのために苦しみを受ける人は、幸せ』（マタイによる福音書 5章 10節）  
正しいことを貫き通すのが難しいと感じたことはありませんか？良くないとわかっているけど妥協してしまったことはありませんか？苦しみは逃れたとしても、幸せとはほど遠い思いに襲われたことはありませんか？たとえ苦しくても正しいことを貫き通す方がきっと本当は幸せなのです。そうだとわかっているけど、私たちがつい目を背けたくくなるような真実を、イエス様はストレートに伝えています。その生き方は愚直と言ってもよいものでした。変化球はナシ。直球勝負！  
(『イエスのことば 100』より)

木々の緑が美しい季節になりました。みなさん、元気でお過ごしでしょうか？  
CSの、5～6月の予定をお知らせします。

### 5月23日(日) ペンテコステ

よみがえられたイエス様が、天に帰られる日(昇天日)です。それは、教会の誕生日です。いつもの時間に、記念の礼拝をします。

### 6月13日(日) 花の日、こどもの日

礼拝堂に持ち寄ったお花を飾り、病気などの事情で教会に来られない方たちにカードを送ります。分級で、みなさんとカード作りをし、来られない方のために祈りたいと思っています。どうぞ参加してくださいね。



もう一つ、お知らせです。クリスマスに、みなさんと共に祈りし、献金を捧げた『ワールドビジョン・ジャパン』の長下部(おさかべ)さんから、『祈りのEレター』のご紹介がありました。QRコードを載せますので、是非ご覧ください。そして、困難な中にある子ども達のために、共に祈りましょう。  
⇒⇒⇒



## CS スタッフです どうぞよろしく

こんにちは！CSの女の先生の中では一番背が高い畠中(はたなか)です。教会のステンドグラスを通る朝の光のプリズムが大好きです。みんなに伝えたいのは、神様は一人一人に輝くような力を与えてくださっていること。学校では自分にがっかりしたり、人と比べて気おくれしたりすることがあるけど、神様は違うところからみんなを見ていていつも励ましを送ってくれています。教会はそれに気づく場所かな。待っています！

(担当：ひつじクラス)



~~~~~ここからは、礼拝でのお話です~~~~~

## 5月2日の説教から 『わたしについてきなさい』

新約聖書：マルコによる福音書 1章 16～20節  
こどもさんびか：119『しゅにしたがうことは』  
4『つくりぬしをさんびします』

逗子教会 CS も新学期が始まり、みなさんも、新しい学校、新しい学年になって1ヶ月がたちました。GWの最中も、不自由な時は続きますが、逗子教会 CS では、みなさんの健康が守られることを、いつも神様にお祈りしています。

今日のお話です。今、逗子教会にいる私たちは、イエス様や「神様の国」について、イエス様に会ったことありませんし、「神様の国」にも行ったことありませんが知っています。それは、毎週日曜日に教会に来て神様のお話を聞いているからです。

今から 2000 年前に、イスラエルという国でイエス様は、人間をお救いになるためにキリスト教の活動を始めます。それは、イエス様を信じて、イエス様に従い、これから来る「神様の国」に入るためです。当時のイスラエルの人たちは、イエス様のことを全く知りません。もちろん教会もないし、「神様の国」なんて何のことかわかりません。そんな世の中で、イエス様は人間をお救いになる活動を始めます。

最初に、イエス様は自分のキリスト教の活動を手伝う人を探しました。今読んで頂いた聖書は、イエス様が最初にお弟子さん達を選んだ時のことが書いてあります。イエス様には 12 人のお弟子さんがいました。イエス様が選んだ人はどんな人でしょう。イエス様のお弟子さんは重要な責任のある仕事です。どんな人がお弟子さんになれるのでしょうか？正しい心を持ち優秀な人、学者さんや裁判官のような人でしょうか・・・？イエス様の最初のお弟子さんに選ばれた人は魚を獲る漁師さんでした。イエス様はガリラヤ湖で網を投げて漁をしている兄弟に『わたしについてきなさい』と言います。二人はすぐに、漁師にとって命の次に大切な網を捨ててイエス様に従いました。また、網の手入れをしている他の兄弟にも同じように呼びかけると、兄弟と一緒にいたお父さんを残して、イエス様に従いました。この二組の兄弟は、イエス様に従い最初のお弟子さんになりました。



みなさんは、毎日学校に行きます。私たち社会人は会社に行きます。それが日常生活です。学校や会社に行って、それぞれ決まった授業を受け、仕事をします。そしてその生活は、あたりまえのように今日も明日も続きます。いきなりその日の内に違う生活や環境になることはありませんし、想像もしません。ガリラヤ湖にいた二組の漁師の兄弟も、現在の私たちと同じように普通に日常生活を送っていました。今日イエス様が現れて、ついてきなさいと言われるので準備していたわけではありません。でも、彼ら 4 人は、まるでそれを準備してイエス様を待っていたように、何も迷うことなく、全てを捨ててイエス様に従いました。このお話は、子供の時から聞いていて、自分はイエス様の呼びかけに素直に答えられるか？従えなかったらどうしようと心配になりました。みなさんはどうでしょう？



今日の二組の漁師の兄弟のように、イエス様の呼びかけに対して従うことは、人間の考えではできないことで、神様の力が働いていると思います。神様の招きは、とても強力です。安心してイエス様の呼びかけを待ち、イエス様の前で素直でいたいと思います。

<M. W>

~~~~~これからのお話~~~~~

5月9日『イエスさまの力』

5月16日『イエスさまの手』

5月23日『教会の誕生』



5月30日『4人の信仰』



\* カードの出典は福音主義教会連合  
CS 礼拝のYouTube配信はこちらから



facebook でも CS の案内をしています。

「日本キリスト教団返子教会」で検索してください

## 挑戦しよう!

### 十二弟子はどこだ

マタイの福音書10章1~4節

シモン、ゼベダイの子ヤコブ、ヨハネ、アンデレ、マタイ、アルパヨの子ヤコブ、タダイ、熱心党员シモン…あれっ? あとの4人はあみの中にかくれていますので、さがしてください。

<ヒント> 2…赤 4…緑 5…青 8…黄でぬってごらん。



正解は6月号に

4月号の答え→



ギンカ